

近畿圏広域計画検討会議 第6回幹事会

1. 開催日時：平成19年8月29日（水） 14:00～16:00
2. 場 所：大阪合同庁舎1号館 第1別館2階 大会議室
3. 出席者：別紙参照
4. 議事要旨

(1) 「近畿圏の目指す姿」について

- ・「近畿圏の目指す姿」については、7本にまとめることで基本合意。

〈各機関から出た意見〉

- ◇「1. 歴史・文化に誇りとこだわりを持って本物を産み出す圏域」について
 - ・「歴史都市」及び「文化首都」については、その定義をはっきりさせた上で書いてほしい。
 - ・「眺め」及び「景観」については、文化と独立して記述してほしい。
 - ・本物を産み出すは、本物を産み育むという表現に変更する方がよい。
 - ◇「2. 首都圏とは異なる多様な価値が集積する日本のもう一つの中心核」について
 - ・目指す姿1の歴史文化や目指す姿3のアジアをリードする産業などが首都圏とは異なる価値であり、これを記述した方がよい。
 - ・圏域を超えた開かれた近畿という観点が近畿らしさを産み出す。
 - ・中心核となるには近畿周辺の中部、中国、四国も範囲に入れるべき。
 - ・「首都圏に次ぐ集積を維持する」という守りの表現はよくない。
 - ◇「3. アジアをリードする世界に冠たる交流・産業拠点」について
 - ・物流は戦略だけではなく、是非、目指す姿に入れてほしい。
 - ・交流、産業だけでなく、「人・モノ・情報・カネの創造」という観点が少ない。
 - ・タイトルに交流、産業、物流の観点を入れるなら「創造・交流拠点」がよい。
 - ◇「4. 人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域」について
 - ・流域圏（琵琶湖・淀川）に着目し、水環境を踏まえた記述を追加してほしい。
 - ・水フォーラムなど水環境への取り組みを踏まえた記述を追加すべき。
 - ・琵琶湖の保全など近畿の独自性、関西らしさを出す表現がよい。
- ### (2) 「戦略」「主要事業・制度」の検討の進め方について
- ・目指す姿を実現するための「戦略」および「主要事業・制度」は、各機関の意見を踏まえたたたき台を作成し、次回幹事会（9/25）にて議論することを確認。